

中国

湖北鄂州火力発電所建設事業(1)(2)(3)



本事業により建設された湖北鄂州火力発電所

[借款概要]

承諾額/実行額	31,892百万円 / 31,724百万円
借款契約調印	1992年10月～1995年1月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1997年10月～2001年2月

[事業概要]

中国中部に位置する湖北省鄂州市葛店に国内炭を燃料とする火力発電所(300MW×2基)を建設し、湖北地域の深刻な電力不足の改善と電力供給の信頼性向上を図るもの。

[評価結果]

1980年代の本事業計画当時、湖北省における金属・化学工業を中心とした経済発展は目覚ましく、電力の安定供給のための電源開発は優先課題であった。

本発電所は1994年から99年にかけて建設され、99年4月に操業を開始したが、その後2000～2001年の稼働率は平均40%程度と計画の60%を下回っている。これは、他の水力発電所等の建設計画が進んだことより96年以降電力供給力に余力が生じたこと、さらにアジア通貨危機の影響等により湖北省における電力需要が見通しより低かったことによると見られる。他方、2000年以降は、湖北省の経済状況も上向きとなりつつあり、電力需要の回復が見込まれること、また、新規水力発電所の建設は当面計画されていないことから、今後、同省の供給力余剰は年々減少し、本発電所の役割が重要になって行くものと見込まれる。

なお、本発電所は大気・水質面の環境基準を満たしており、運営・維持管理も適切に行われている。